



平成二十九年八月五日

皇紀2677年  
(西暦2017年)  
第151号

発行：淀姫神社社務所  
〒859-4501  
松浦市志佐町浦免632  
TEL・FAX 0956-72-0653

とんでもない酷暑が続いています

## 尋常ではない暑さです

これを書いているのは八月五日です。梅雨明けしたとたん、全国的に尋常ではない暑さが続いています。ここ松浦でもかなりの暑さとなっていますが、皆さまには体調など崩されてませんか。

巷間では「今年は過去に例を見ない猛暑に見舞われる予想」という見方も出てきています。気象庁が発表している今後の予想でも、全国的に気温が高くなるとの見通しとなっています。九州北部地方においても「かなりの高温」となる予想が出されています。

これに伴って、天気の変なことも起こりやすくなり、短時間に狭い範囲で雨が集中的に降るなどの現象が各地で起きています。

ここ松浦ではそういった天気の変なことはあまり起きていませんが、いつ起こってもおかしくない状況となっています。皆さまにおかれましては、熱中症対策とともに、非常時の備えも万全にしてくださいね。

## 過去の夏との比較

さて、今回はこの暑さがどれほどのものなのかについて書いてみようと思います。ちょうど今頃の時期ということで、8月のデータを見てみます。

◆1987年(昭和62年)  
いまから30年前ですね。

最高気温は、雨が降ったり台風が通過した前後はぐっと下がりましたが、おおむね30℃前後で推移しています。

最低気温は25℃を上回る「熱帯夜」が5日ほど記録されています。それ以外の日は、おおむね23℃から24℃前後で推移していました。

◆1997年(平成9年)  
いまから20年ほど前の8月は。

最高気温は、台風が通過したとみられる前後はやや低めでしたが、29℃から31℃前後で推移しています。

最低気温は上旬から中旬にかけてはやや高く、熱帯夜を記録する日もやや多くなっています。

1987年と比べると、8月の最低気温は少し高くなっています。

◆2007年(平成19年)  
今から10年前はというと。

最高気温が30℃を下回る日は、月末の2日間のみで、ずっと暑い日が続いています。

最高気温が35℃を超える「猛暑日」も1日記録しており、その前後は気温が34℃を超える日が数日間にあたり、わたって続いています。

最低気温は24℃前後で推移しており、熱帯夜も4日ほど記録されています。

◆2017年(平成29年)  
さて今年です。

今年7月中旬以降、高温状態が続いています。日中の最高気温は、33℃近くを記録し続けています。

特に最低気温が高く、7月に入ってから、25℃以下になる日があり、夜はほとんど熱帯夜が続いたり、もしくはそれに近い気温までしか下がっていないのです。

過去にも猛暑に見舞われた年はありましたが、7月から最高気温・最低気温ともにこれほど高く推移することはあまりなかったようです。

淀姫神社インターネット公式サイト「淀姫神社WEB」 <http://yodohimejinja.com/>

各種最新情報・blog「淀姫日記」にて「お祭りレポート」などなど、内容盛りだくさんでお送りしています。ぜひともチェックしてくださいませ。